

令和7年9月11日

造山古墳における発掘調査（令和7年度） を実施します

市では造山古墳群の恒久的な保存と、将来的な史跡の整備を見据え、毎年確認調査を実施しています。近年では、初めて造山古墳の後円部墳頂を発掘し、高松城水攻めの際の城郭または古墳の構造に係る発見がありました。今年度は造山古墳の前方部とその周辺を調査します。

1 日時

令和7年10月1日(水)～12月5日(金)(終了時期は予定)

2 場所

造山古墳(北区新庄下)

3 内容

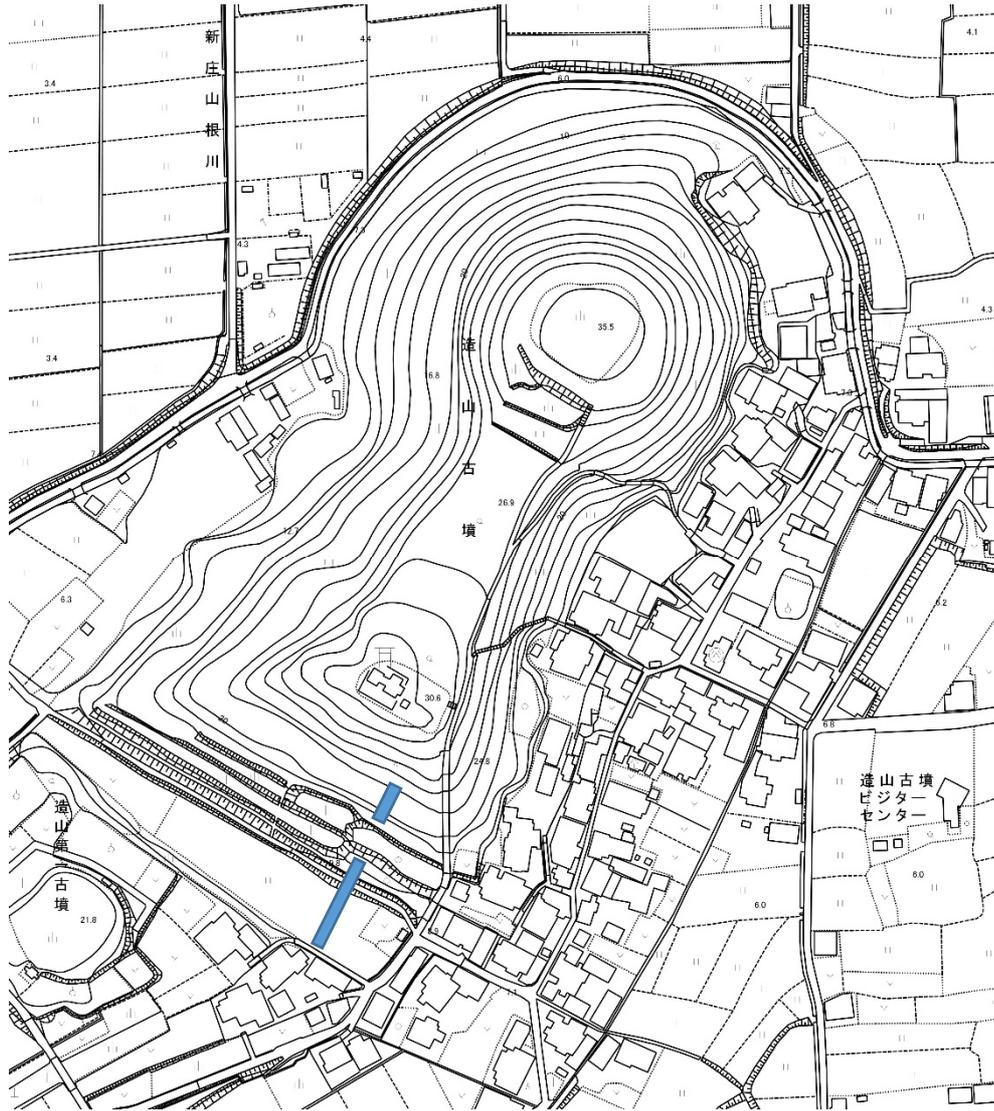
今回は造山古墳の前方部側の墳丘と周辺部で、古墳の範囲や現況を確認するための発掘調査です。期間内で平日の日中、調査を行っている際は安全に配慮し、少し離れた位置からご覧いただけます。また、調査がある程度進行しましたら、現地の一般公開を行う計画です。公開日程等の詳細は後日、お伝えします。

4 その他

- ・雨天の場合、作業は中止となります。また、平日でも調査を行っていない日もあります。初日の作業は9時頃からの予定です。
- ・造山古墳は5世紀初頭に築造された全長約350mの前方後円墳です。

【問い合わせ先】

岡山市教育委員会 文化財課 原田 直通086-803-1611 内線3877



造山古墳範囲確認調査 調査予定位置 ( 部分)